



長島導水工事の概要

①にあったポンプ所を改造して、①→②→③揖斐長良川水管橋（木曾川大堰で取水した木曾川用水から導水されている）に連絡する導水路工事です。
水源は、長良導水取水口でポンプ所までの管は既設のものを使う。



「長良導水取水口」は、愛知県の長良導水 $2.86\text{m}^3/\text{秒}$ と長島関係3用水（水道（実際は使われていない）、除塩用水、水路維持用水） $1.22\text{m}^3/\text{秒}$ に使われている。

旧ポンプ所はその3用水に使われていた。今回の「長島導水」はそれらの取水権を移譲するものというが？引き続き調べます。



①長島導水ポンプ所建設工事現場



② 長島導水 管路工事現場

口径 900mm導水管敷設工事

令和 9 年に完成予定



③ 揖斐長良川水管橋



三重県都市用水(工水+上水)導水管

口径 1800mm 2条。木曾川大堰で取水された木曾川用水を三重県側に導水するもの。

真ん中の管は、北勢上水道管で播磨浄水場から長島、木曾岬に送水する管口径 450mm の管。

つまり、両側の管は木曾川の水。真ん中の管は水道水で、流れの方向は逆。

長島導水管はこの木曾川系の導水管の埋設部で連絡する(木曾川の水に長良川の水を入れる)。企業庁水道事業課の話では、1800mm管の両方に繋ぐという。



なお、揖斐長良川水管橋は、東名阪自動車道と同じ橋脚の上流側に建設され 1974 供用開始しました。

長島導水工事

解説図

